

平成19年 7月26日
第八管区海上保安本部

問い合わせ先
第八管区海上保安本部海洋情報部
主任海洋調査官 やまもと 山本 ただし 正
0773-75-7373(海の相談室)
0773-76-4100(内線2511)

高潮に注意!

夏から初秋にかけて舞鶴市の地盤の低い地域においては、高潮による浸水被害が発生しています。

7月～9月の満月・新月の頃に注意して下さい。

過去の浸水時期と舞鶴西港にある第八管区海上保安本部舞鶴験潮所の観測値と比較したところ潮位が最低水面()上、70cm前後になると発生しています。(付図1参照)

実際の潮汐は気象や海象により予報値と異なることがあるので、潮汐予報値が最低水面上50cmを超える日を「浸水要注意日」として図に記載しました。(付図2参照)

潮汐の予報値や観測値については、付図2又は下記ホームページを目安に注意して下さい。

- 1 舞鶴西港のリアルタイム潮位は、八管区海洋情報部 HP 又は次のページから閲覧できます。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/index.html>

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/real_time_tide/htm/tide_real/jp/maizuru3days.htm

- 2 舞鶴西港の潮汐予報値は次の沿岸潮汐推算ページから「舞鶴西港」をクリックして下さい。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/tide_pred/4.htm

- 3 全国の沿岸潮位は、「リアルタイム験潮データ」のページから閲覧できます。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/real_time_tide/htm/kck_main.htm

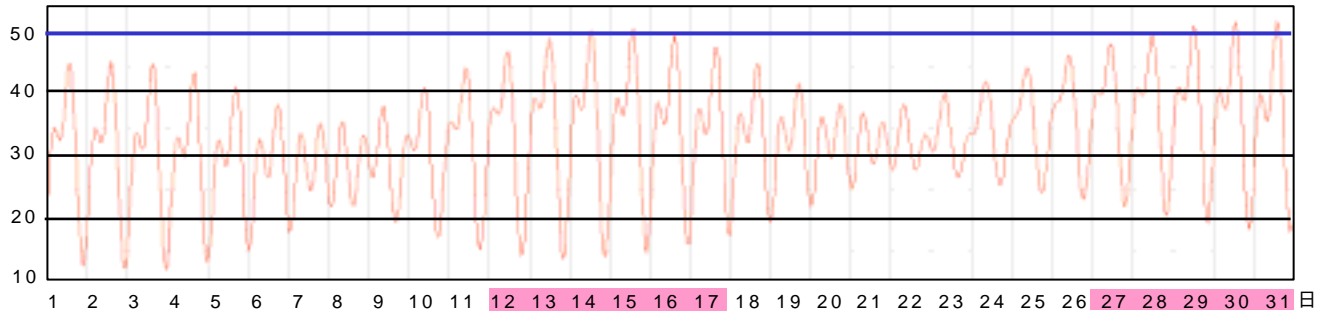
最低水面：これ以上下がること稀な水面で、海図水深の基準としています。

舞鶴港潮汐表（平成19年7月～9月）

付図2

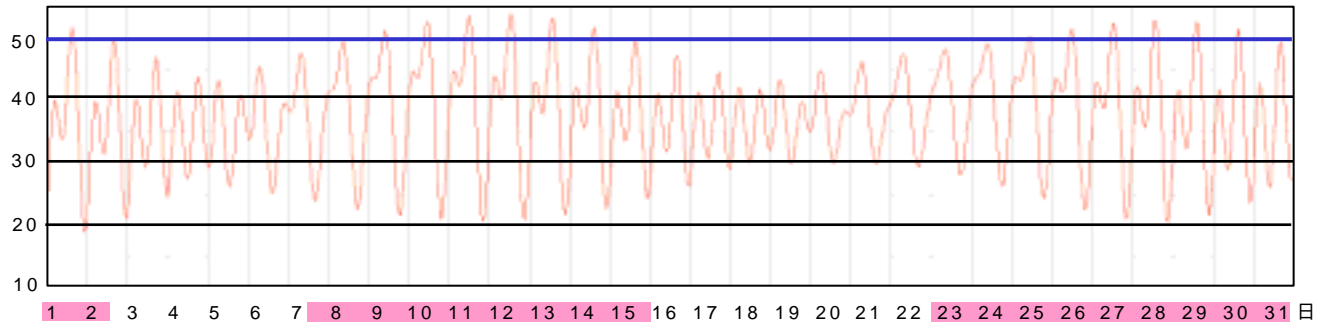
cm

7月



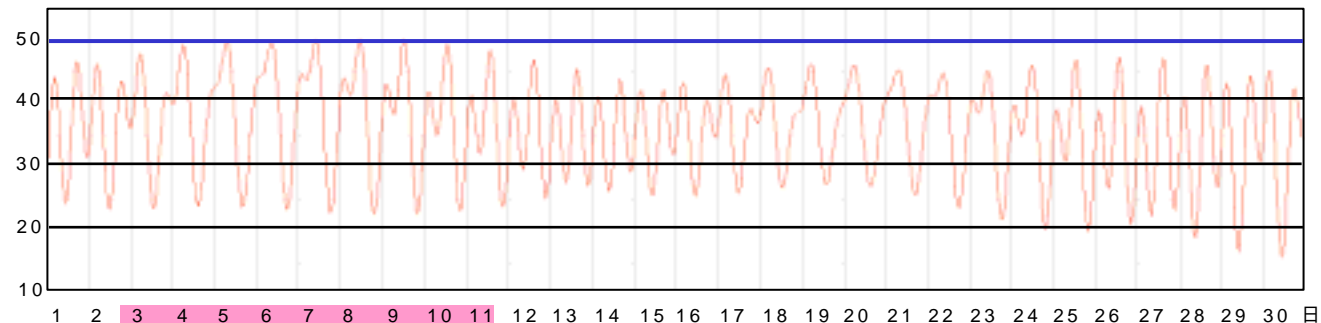
cm

8月




cm

9月



表の見方

- 1  : 浸水要注意日
: 満月
: 新月
- 2 潮位は最低水面からの高さです。
最低水面 = これ以上に下がることが希な海面のこと
- 3 舞鶴港の予測潮位が50cm前後でも浸水の恐れがあるため、予測潮位の50cm前後に目安線を入れてあります。

注記

潮位が50cmに満たない場合でも、気象・海象の変化（台風や低気圧による気圧の低下、海水温の上昇等）や副振動（港等において、潮汐以外に海面が短い周期で昇降すること）により海面が上昇し、浸水被害が生じることがあります。

平成18年8月17日 JF京都漁連前



観測最高値は78cmでした。

